

nishinomiya にしフオト。 photo

このコーナーでは、西宮に関するイベントや出来事などを写真で紹介いたします。



西宮神社など市内10カ所で「西宮人形劇まつり」が行われる

5月21・29日、市内10カ所で「西宮人形劇まつり」が開かれました。21日には、西宮神社でオープニングセレモニーが行われ、西宮くぐつ座や人形劇団せっぽく座による人形劇が披露されました。訪れた人たちは、歓声をあげたり、笑ったりしながら楽しんでいました。



平木小学校中庭で児童が田植え体験

5月13日、平木小学校の5年生61人が、学校中庭に作られた田んぼで田植えを体験しました。初めは戸惑っていた児童もすぐに慣れ、「泥が気持ち悪かったけど、すぐに楽しくなった」などの声が聞かれました。



「宮水学園 塩瀬地域・山口地域講座」開講

※写真は山口地域講座

5月から「宮水学園 塩瀬地域・山口地域講座」が開講しました。北部での開講は、地元市民の念願であり、応募は定員を超えました。

受講者は、「南部で開催している講座は遠くて不便だったので、北部で開催されてうれしいです」と話していました。



初夏の陽気に誘われ 瓦林公園のバラが満開

5月中旬、瓦林公園（上甲子園3丁目）のバラが見頃をむかえました。同公園は、「テキーラ」「ゴールドバニー」など、約600株が植えられており、別名「バラ公園」とも呼ばれています。

色鮮やかなバラは今月まで楽しむことができるそうです。



にしのみや 歴史 見聞録

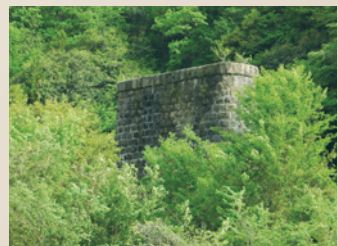
有馬鉄道の橋脚跡 (山口町中野)

有馬鉄道の面影をさがして

初夏の風が漂う十八丁川のほとりに立つ石造りの橋脚跡。これは、今はなき「有馬鉄道」の橋脚跡です。有馬鉄道は1915年から有馬〜三田間（約12キロ）で運行され、市内では旧山口村を經由していました。SLが汽笛を鳴らしながら、片道約30分〜40分かけて、1日6〜7往復運行していたそうです。鉄道の敷設が決まった頃は、山口村特産の竹かごの売れ行きも思わしくなく不景気な時代だったため、村民の喜びも大きかったようです。また、市内唯一の停車場となった「有馬口駅」の設置を巡っては、当初は山口村の中心部に建設しようとしていましたが、付近住民の反対が根強かったため、人里離れた下山口字吉田（現在の光明寺周辺）につくられた経緯があります。

このコーナーでは、西宮の歴史スポットを紹介いたします

このコーナーでは、西宮の歴史スポットを紹介いたします



生い茂る草木の中に、今もたえず有馬鉄道の橋脚跡

の輸送などにも使われましたが、1943年に国策により、軍需物資輸送を目的とする篠山線が新設されることになったため、有馬鉄道は廃止されることとなりました。現在市内には、有馬鉄道の名残が橋脚跡のほかにも、公智神社の前にある「駅前橋」という橋の名にも残っています。

このコーナーでは、西宮に関する情報をQ&A方式で紹介いたします

知 っとこ Q&A

市内でバーベキューができる場所はありますか？

A. 甲山キャンプ場、社家郷山キャンプ場、鳴尾浜臨海公園南地区「リソウ鳴尾浜」、甲子園浜海公園（沖地区一部エリア）でできます。事前に各問合せ先に連絡をするようにしてください。当日は決められた場所で行い、ごみは必ず持ち帰るようお願いいたします。なお、それ以外の公園や河川敷などでのバーベキューは禁止されています。

【問合せ先】甲山キャンプ場・社家郷山キャンプ場（0798・72・0037）▽鳴尾浜臨海公園南地区「リソウ鳴尾浜」（0798・42・2161）▽甲子園浜海公園管理事務所（0798・46・3193）



ピックアップ ニュース

PICK UP NEWS

野外アートフェスティバル



詩・アートフリーマーケットの出展募集

西宮芸術文化協会、市、西宮市文化振興財団は、10月8日（土）10日（月・祝）に、六湛寺公園で「野外アートフェスティバル in しのみやくつなぐ」を開催します。

詩 テーマ「くつなぐ」

同フェスティバルは、自然の中でアートを通じて、アーティストとアートが好きな学生・子どもたち、そして市民の皆さんが交流できる場として、毎年10月に開催しています。今年の開催に向け、詩やアートフリーマーケットの出展を募集します。

詳しくは市民会館、各支所・市民サービスセンター、アクタ西宮ステーション、各公民館などで配布している募集要項をご覧ください

申込はいずれも西宮市文化振興財団（〒662-0918 六湛寺町10-11 ☎0798・333・3146）へ。

市内の小学生を対象に、会場で展示する詩を募集します。「くつなぐ」という言葉から想像すること、10行以内の詩で表現してみてください。

作品はすべて会場の詩のコーナーに展示します。また、応募作品の中から選ばれた詩を、10月8日（土）に西宮芸術文化協会会員が、大きなパネルに書と絵で表現します。



書と絵のパフォーマンス

【申込】募集要項に添付している応募ハガキに詩、氏名、学校名、学年を記入して8月10日（必着）までに西宮市文化振興財団へ郵送を ※作品は返却しません

アートフリーマーケット

10月8日（土）・9日（日）に開催する「アートフリーマーケット」への出展者・グループを募集します。オリジナル手作りアート作品（絵画、陶器、雑貨、ポストカードなど）を展示・販売しませんか。出展条件など詳しくは募集要項で必ず確認を。出展料は無料です。



アートフリーマーケット

【対象】2日間とも出展可能な人・グループ。市外在住者可 【募集数】20ブース程度（1ブースは180センチ×180センチ） 【申込】出展作品の見本写真かイラストに、募集要項に添付している申込書とハガキ（返信用）を添えて、8月20日（必着）までに西宮市文化振興財団へ郵送を。申込多数の場合は市内在住者を優先的に審査・抽選します

公共の場所での 歩きたばこは禁止されています